

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

①	申請番号	R3-21
②	研究課題名	骨粗鬆症治療薬の骨密度、骨強度、骨代謝の改善効果に関する後ろ向き観察研究
③	情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	骨粗鬆症患者を対象に使用した種々の骨粗鬆症治療薬が、骨密度、骨強度、骨代謝に与える影響と副作用発生状況について検討する。本研究の成果を学会や学術雑誌等において発表することにより公表する。
④	利用または提供する情報の項目	①身体所見 ②画像診断 ③骨密度測定 ④骨代謝マーカー ⑤血算・生化学 ⑥筋力、筋量、脂肪量 ⑦移動能力試験
⑤	対象者及び対象期間	2013年8月1日から2025年2月28日までに済生会小樽病院の整形外科を受診し、次の選択基準の全て満たす患者。 ①原発性骨粗鬆症と診断された患者 ②50歳以上 ③代謝に影響を及ぼす疾患の既往や薬剤を使用していない
⑥	利用の範囲	研究代表者、研究者、共同研究者
⑦	資料・情報の管理について責任を有する者	済生会小樽病院 【診療部長 織田 崇】
⑧	問い合わせ先	済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321

もし、研究や情報の提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。

なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。